

ハイブリッド式加湿器 KHDK-35

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

リモコンについて	9
準備	11
使いかた	12
お手入れ	15

こんなときには

故障かな?と思ったら	17
仕様	19
保証書	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うことを示す記号
です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り
ほこりがたまると、湿気などで絶
縁不良になり、火災・感電の原因
になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで
確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因
になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動するときは、必
ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
- 使用後は必ず電源プラグをコンセ
ントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差し
をしない
感電・やけど・けがの原因になり
ます。



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけどや火災の原因にな
ります。電源コードは、必ずのば
して使用してください。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

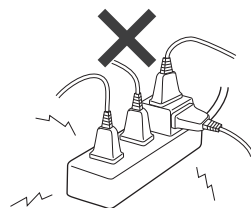


- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時や収納時に電源コード
を引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げ
る、引っ張る、ねじる、重いもの
を載せる、挟み込むなどしないで
ください。
電源コードが破損し、火災・感電
の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだ
り、コンセントの差し込みがゆる
いときは使わない
ショートによる火災・感電の原因
になります。電源コードが破損し
たときは、修理専用コールへお問
い合わせください。

- 乳幼児に電源プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。

- コンセントや延長コードなどの定
格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気の多い
場所では絶対に使用しない
- 水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



- すき間などから指や金属などの異
物を入れない
感電やけがの原因になります。



- 屋外で使用しない
故障して火災の原因になります。
- 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせない
- 乳幼児に触れさせない
けがや感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 触れるとピリピリ電気をを感じる→ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

水タンクの水について



- 毎日新しいものに取り替える
水タンクは毎日振り洗いし、常に清潔にしてください。古い水を使用すると、異臭を発したり健康を害する原因になります。
- 1週間以上使用しない場合は、必ず水タンク及び本体内の水を捨てる
水が入ったまま放置すると、異臭や周囲の空気の汚れの原因になります。
- 凍結しそうなときは、水タンク及び本体内の水を捨てる
凍結すると、故障・水もれにより周囲の汚損の原因になります。



- 水道水以外は使用しない
40℃以上の水・汚れた水・化学薬品・芳香剤(アロマオイルなど)・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水もれや周囲の汚損の原因になります。



- 水タンクに水が入ったまま移動しない
水タンク・加湿器内部に水が入った状態で移動すると、斜めになったときに水がもれて周囲の水ぬれの原因になります。
移動するときは、水タンク・加湿器内部の水を捨ててください。
- 転倒させない
水もれや火災の原因になります。
転倒して水がもれたときは、十分に乾燥させ、安全を確かめた上で使用してください。
万一電源が入らない場合は、アイリスコールにご連絡ください。



- 移動するときは、本体の底を持つ
水タンクや本体上部を持つと、水タンクが外れて落下するおそれがあります。また、水が入っているときは移動しないでください。



- 水タンクや加湿器の部品は正しく取り付ける
水もれや、周囲の水ぬれの原因になります。

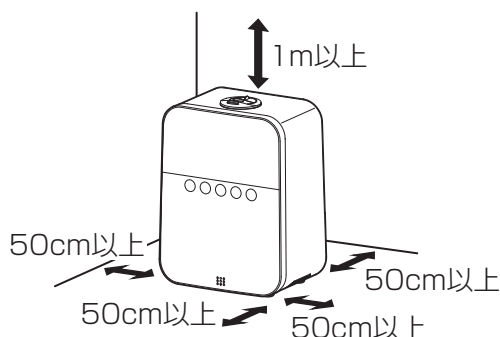
安全上の注意 つづき

設置について



- 設置するときは、カーテン・壁・家具などから、図に示す距離を離し、加湿された風が当たらないようにする

家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。また、電気製品に結露したり、水のミネラル分が付着したりすると、電気製品の故障の原因になります。



- 水平で安定した床または台の上で使用する

毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置すると、転倒して周囲の汚損の原因になります。また、床ぬれのおそれがあるので必ず台の上に設置してください。

また、不安定な台や、高いところに設置すると、落下してけがや家財の破損の原因になります。



- 暖房機・テレビ・ホットカーペットなど電気製品の上に設置しない
転倒すると水がこぼれ、火災や電気製品の故障の原因になります。



- 乗ったり、寄りかかったりしない
 - 幼児の手の届く範囲で使用しない
 - 子どもに遊ばせない
- 転倒によるけがの原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
- 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

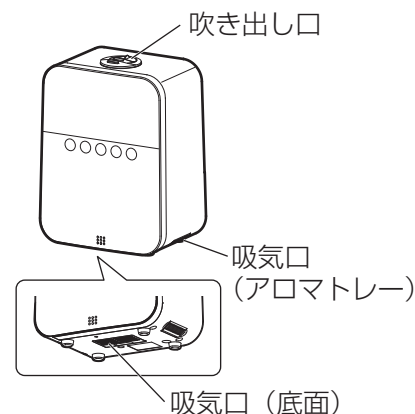


火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない
 - 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない
- 火災の原因になります。

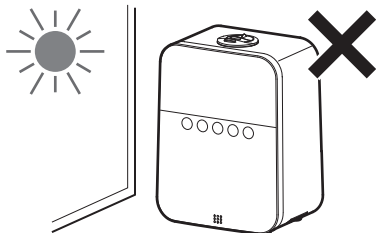


- 吸気口・吹き出し口をふさがない
過熱による変形・故障・火災の原因になります。

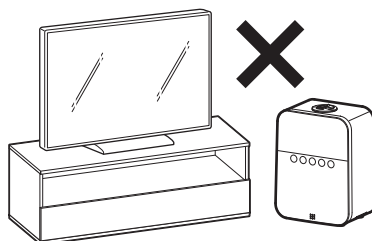


使用上の注意

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用しないでください。
変形・変色したり、誤動作することがあります。
また、水タンクの温度が上昇して水もれの原因になります。



- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- スピーカーやIH調理器（電磁調理器）など磁気の出る機器の近くには置かないでください。
正常に動作しないことがあります。

使用環境について

- 室温は5～35℃で使用してください。
室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。加湿量を切り替えたり、室温を上げたりして使用してください。
また、窓際や冷気の影響を受けやすい壁などは、定期的に結露を拭き取るなどして使用してください。
- 水平で安定した床または台の上で使用してください。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

長年ご使用のハイブリッド式加湿器の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

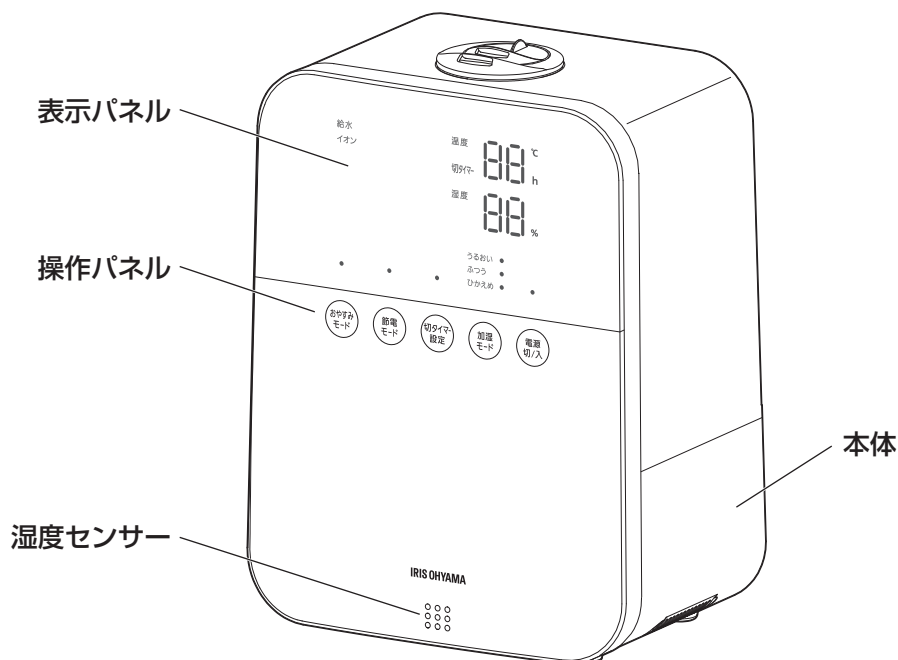
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 本体に触れるとピリピリ電気をを感じる
- 水もれする
- 電源コードが傷ついている
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

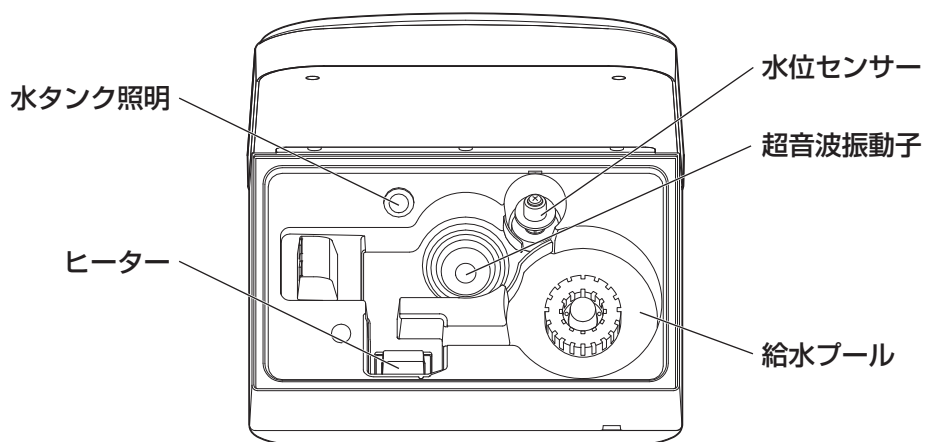
故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

各部の名称

■ 正面



■ 内部

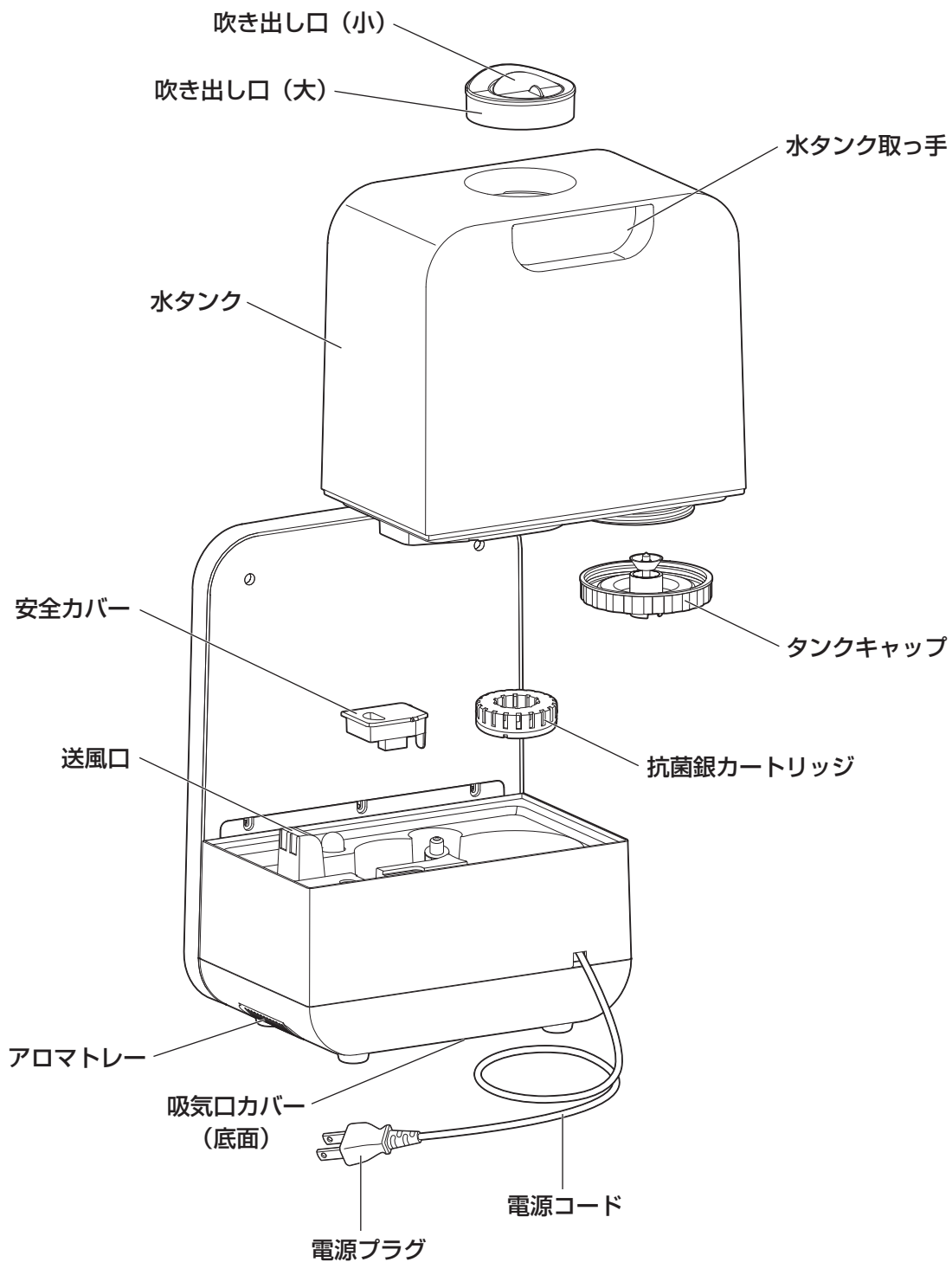


■ 付属品

アロマパッド (予備)
×2枚

お手入れブラシ

■ 背面



各部の名称 つづき

■ 表示パネル・操作パネル

イオン表示

運転中に点灯して、イオンを発生します。

給水表示

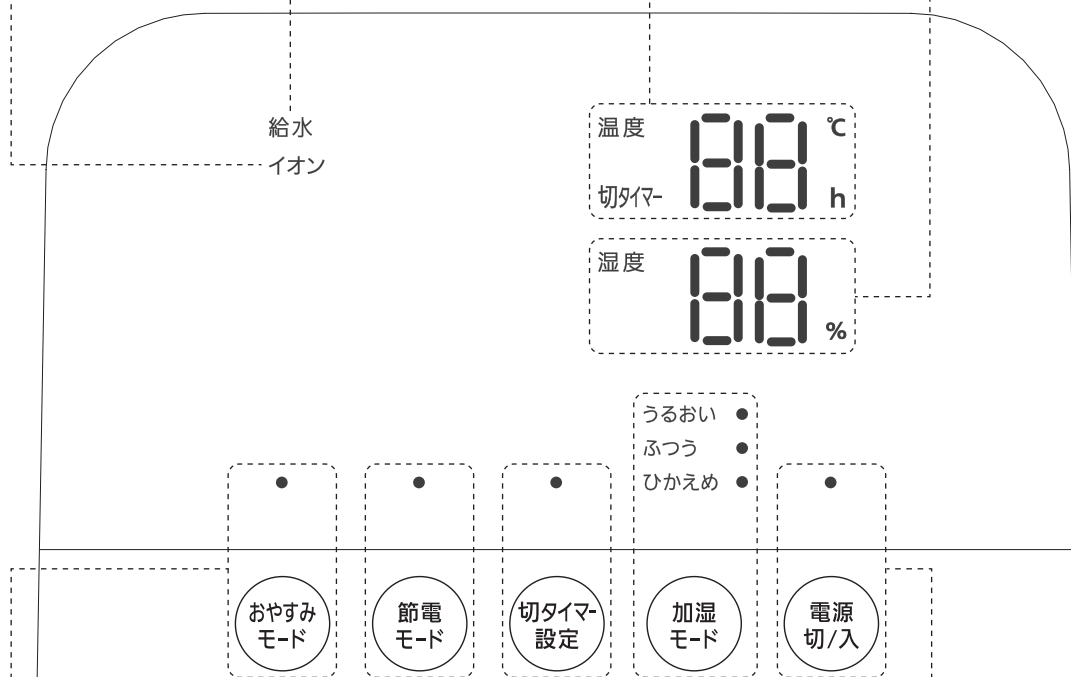
水タンクが空になると点灯して、ピーピー音が鳴り、加湿を停止します。水タンクに給水してセットすると消灯します。(→P13)

温度表示・切タイマー表示

現在の室温を表示します。切タイマーの動作中は、室温と残り時間を交互に表示します。(→P14)

湿度表示

現在の湿度を表示します。湿度設定の操作中は、設定湿度を表示します。(→P12)



おやすみモードランプ・ボタン

ボタンを押すと点灯して、電源ランプを除く他の表示を消灯させることができます。(→P13)

切タイマー設定ランプ・ボタン

ボタンを押して切タイマーを設定すると、切タイマーがスタートします。切タイマー動作中はランプが点灯します。(→P14)

電源ランプ・電源切/入ボタン

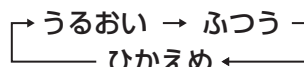
ボタンを押すとランプが点灯して、加湿を開始します。加湿中にボタンを押すと、ランプが消灯して加湿が停止します。

節電モードランプ・ボタン

ボタンを押すと点灯し、ヒーターを切り、節電します。(→P13)

加湿モードランプ・ボタン

ボタンを押すたびに加湿モードが次のように切り替わります。(→P12)

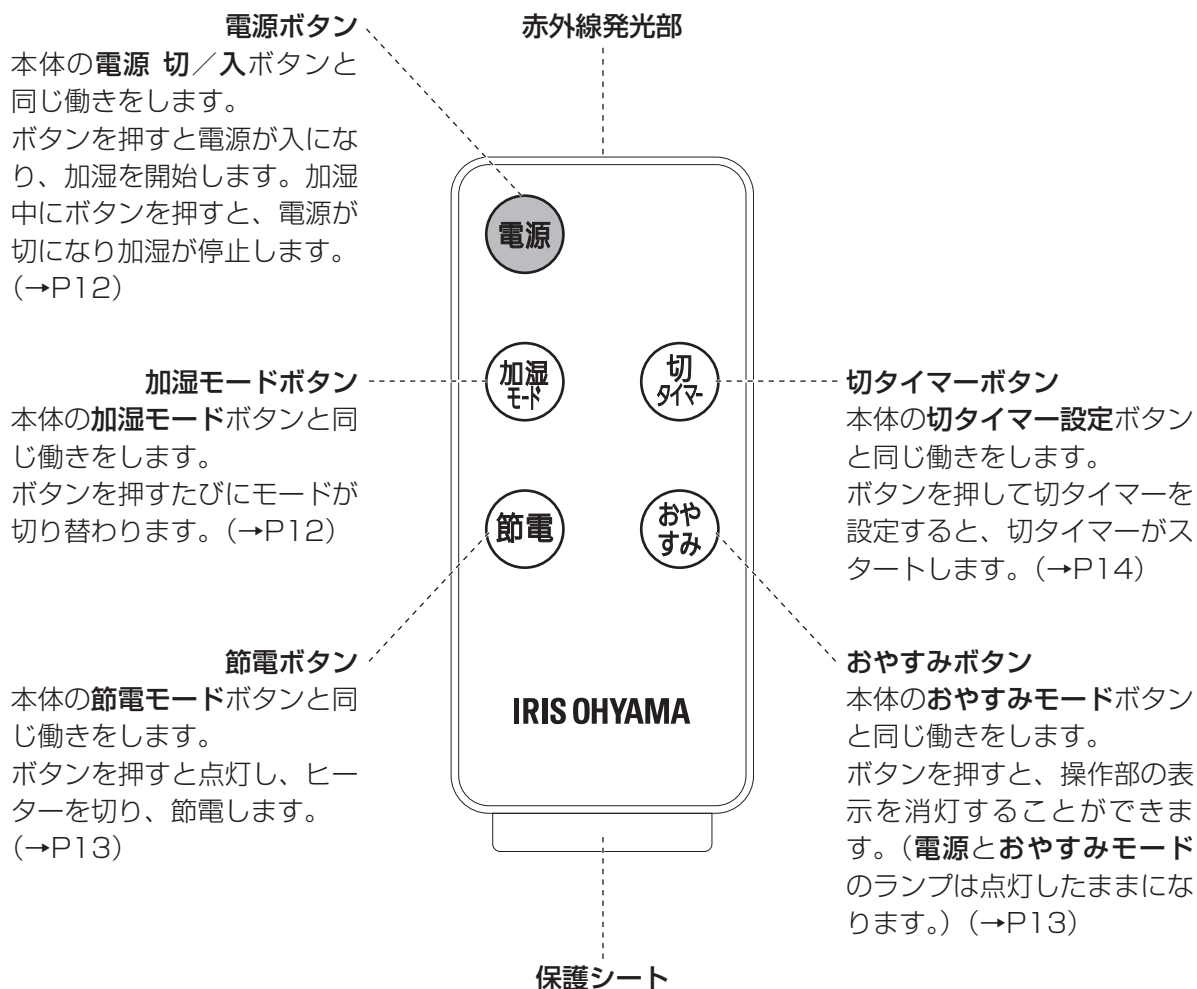


リモコンについて

■ リモコン

※ 使用開始前に電池の **保護シート** を引き抜いてください。

※ リモコンの赤外線発光部を、本体正面に向けて操作してください。



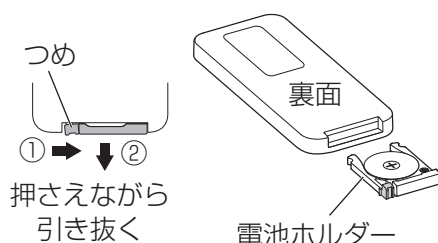
リモコンについて つづき

■ 電池の交換方法

操作範囲がせまくなったり、操作ボタンを押しても動作しなくなった場合は、新しい電池（CR2025）に交換してください。

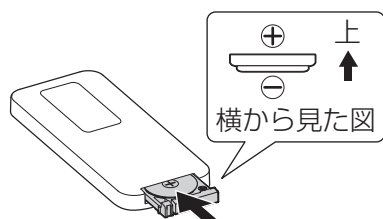
1 電池ホルダーを引き抜く

- つめを矢印方向へ押さえながら、引き抜いてください。



2 新しい電池をセットする

- 電池ホルダーに、新しい電池を正しい向きにセットし、リモコン本体に差し込んでください。



- ※ 電池の表裏を間違えないでください。
- ※ 使い終わった電池は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。（CR電池は、ボタン電池回収処理の対象ではありません。）

電池についての注意



- 電池を入れるときは、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意し、説明書の通りに正しく入れる

間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく

液がもれて、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
液がもれた場合は、電池ホルダーについた液をよく拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

- 廃棄するときは、セロハンテープなどを貼って絶縁してください。ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。



分解禁止

- 分解しない
皮膚や衣服を損傷することがあります。



- 金属製の小物類と一緒に携帯・保管しない
ショートして液もれや破裂の原因になることがあります。

- 指定以外の電池は使用しない
破裂・液もれにより、火災やけが、周囲を汚損する原因になります。

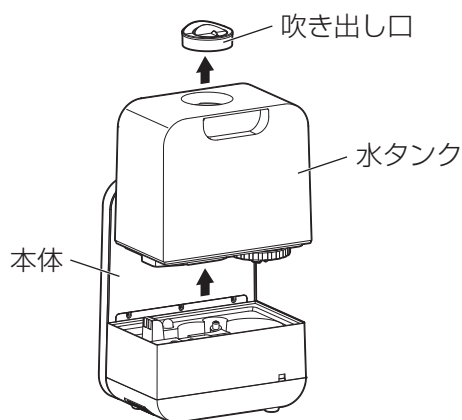
- コイン電池は絶対に充電しない
破裂・液もれにより、火災・けが・やけどの原因になります。

準備

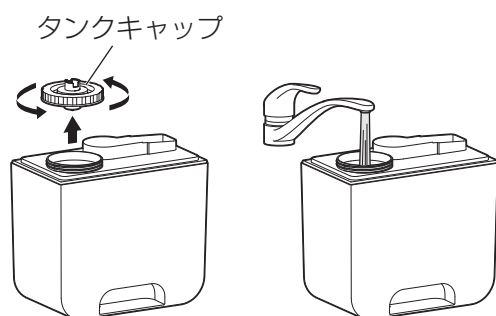
■ 水タンクに給水する

1 本体から吹き出し口、水タンクを外す

※ 吹き出し口は外れやすくなっています。
脱落を防止するために、吹き出し口を先に外してください。



2 タンクキャップを外し、水道水を水タンクに入れる

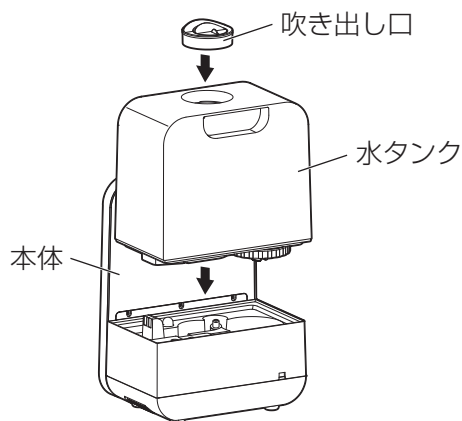


- 水タンクを持ち運ぶときは、水がこぼれて周囲を汚損することがないように、注意してください。また、水タンク外側についた水滴は拭き取ってください。

3 タンクキャップをしっかりと閉め、水タンクを本体にセットする

※ 水タンクの底面が本体側の凹部にはまるように、位置を合わせてセットしてください。

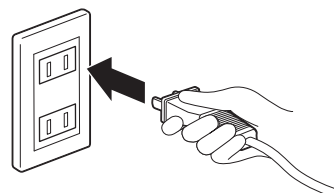
※ 水タンクをセットした後に、吹き出し口を取り付けてください。



注意

- 必ず水道水を使用してください。40℃以上の水・汚れた水・ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水などは使用しないでください。
- 水に薬品・香料・精油などを入れないでください。かびや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・ひび割れ・変色などをおこして水ぬれや周囲の汚損の原因になります。

■ 電源プラグをコンセントに差し込む



※ 水タンクが空の場合、給水表示が点灯します。

使いかた

■ 運転を開始するには

電源 切/入ボタンを押す

- ・電源ランプが点灯して、加湿を開始します。



- ・現在の温度と湿度が計測されて表示されます。

温度 18℃ — 現在の温度 (℃)
湿度 40% — 現在の湿度 (%)

※ 水タンクが空の場合は、給水表示が点灯して、電源が入りません。水タンクに給水してセットすると、電源を入れることができます。

■ 運転を停止するには

電源 切/入ボタンを押す

- ・電源ランプが消灯して、加湿が停止します。



- 長期間使用しないときは水タンクと本体内の水を捨ててください。(→P16)

■ 加湿モードの切り替え

- ・加湿モードボタンを押すたびに、加湿のモードが次のように切り替わります。



→ うるおい → ふつう → ひかえめ

うるおい

連続で加湿します。うるおいが足りないと感じたときなどに使用します。

※ 室温が低いときなどは、床ぬれに注意してください。

ふつう

目標湿度を60%に設定して、加湿量を自動で調節します。(湿度が約60%に達すると加湿を停止し、湿度が55%に下がると加湿を再開します。)

広い部屋で使用するときや、急速に部屋の湿度を上げたいときに使用します。

ひかえめ

目標湿度を50%に設定して、加湿量を自動で調節します。(湿度が約50%に達すると加湿を停止し、湿度が45%に下がると加湿を再開します。)

■ 節電モード

本機はヒーターで加湿水の温度を上げ、効率的に加湿します。(ハイブリッド加湿)
節電モードにすると、ヒーターを切って節電運転します。

- ・ **節電モード**ボタンを押すと、**節電モード**ランプが点灯して、節電モードになります。



- ・ 再度**節電モード**ボタンを押すと、**節電モード**ランプが消灯し、通常運転 (ハイブリッド加湿) になります。

■ おやすみモード

- ・ **おやすみモード**ボタンを押すと、**電源**ランプと**おやすみモード**ランプのみ点灯し、表示パネルの他の表示を消灯することができます。(水タンク照明も消灯します。) 就寝前などに使用してください。



- ・ どのボタンを押しても、**おやすみモード**ランプは消灯し、表示パネルの他の表示は元どおり点灯します。

■ 水タンク照明

本機には、インテリア照明として使用できる水タンク照明が付いています。不要な場合は、消灯することができます。

- ・ **節電モード**ボタン (リモコンは**節電**ボタン) を2秒以上長押しすると、水タンク照明は消灯します。



- ・ 再度**節電モード**ボタンを2秒以上長押しすると、水タンク照明は点灯します。

■ 給水表示が点灯したら

- ・ 加湿中に水タンクの水がなくなると、加湿が停止して**給水**表示が点灯し、ピーピー音が鳴ります。(他の表示は消灯します。)

給水
|
点灯

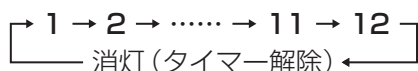
- ・ 水タンクに給水し (→P11) 本体にセットすると、加湿は再開します。(給水表示は消灯します。)

※ 加湿器内に水が残っているときは、水タンクを取り外しても、**給水**表示は点灯せず、加湿運転は停止しません。加湿したまま水タンクを取り外すと、周囲の水ぬれのおそれがあります。

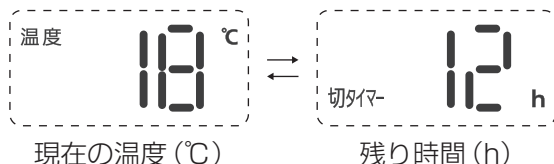
■ 切タイマー

タイマーで時間を設定すると、設定した時間後に加湿を停止して電源を切ることができます。

- ・ **切タイマー設定** ボタンを押すたびに、次のように時間が切り替わり、切タイマーがスタートします。
- ・ 切タイマー動作中はランプが点灯します。



- ・ タイマー動作中は、温度表示と残り時間表示が10秒ごとに切り替わります。



- ・ 設定した時間が経過すると、加湿が停止して電源が切れます。
- ・ 切タイマーを途中で解除するには、**切タイマー設定** ボタンを押して、**消灯 (タイマー解除)** を選んでください。

■ イオン

- ・ 加湿中は**イオン**表示が点灯して、イオンを発生します。

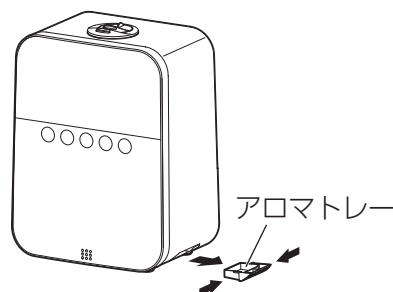


■ アロマトレイの使いかた

アロマトレイに市販のアロマオイルを滴下することで、室内にアロマの香りを広げることができます。

1 アロマトレイを引き出す

- ・ トレーの左右に指をかけ、まっすぐ引いて取り出してください。



2 アロマオイルをたらす

- ・ アロマトレイのアロマパッドに、市販のアロマオイルを2～3滴たらしてしみ込ませてください。



- ※ 通常、2～3滴で十分な量です。
- ※ アロマオイルを2種類以上使い分けしている場合、その都度アロマパッドを交換してください。
- ※ アロマパッドが古くなった場合、脱脂綿やスポンジでも代用できます。

3 アロマトレイを本体に戻す

- ・ 加湿を開始すると、アロマが香ります。



- 水タンクや本体に直接アロマオイルを入れないでください。
- アロマオイルが本体や水タンクなどに付着しないように注意してください。
製品が変形・故障して水もれなどの原因になります。

お手入れ

アロマオイルについては、以下の注意を守って使用してください。



警告

- 妊娠中の女性・乳幼児・身体の弱い方などがある場合は、使用量・使用方法に注意する
- 子どもの手の届かないところに保管する

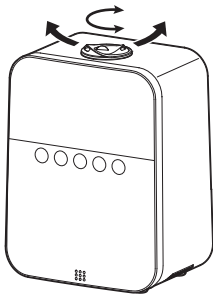


注意

- 火気に近づけない
- 衣服などについた場合は、流水でよく洗い、自然乾燥させる
- 発火のおそれがあるので、乾燥機は使用しない
- 手や身体についた場合は直ちに洗い流す
- アロマオイルに記載の使用上の注意事項を守る

■ 吹き出し口の方向調節

吹き出し口は大・小ともに、360°回転して、吹き出しの方向を変えることができます。加湿器の置き場所によって、大・小ともに同じ方向に向けたり、別々な方向へ向けたりして加湿する向きを調節してください。

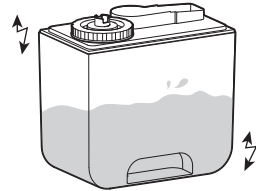


- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

■ 水タンク 毎日

1 水タンクに少量の水を入れ、タンクキャップを閉めて振り洗いする

- ※ 吹き出し口は外れやすいので、脱落しないように、先に取り外してください。
- ※ 汚れが落ちにくい場合は、薄めた台所用中性洗剤を使用してください。洗った後は、洗剤分が残らないようにしっかりすすいでください。



2 水タンク内側の加湿筒部分を流水で洗う

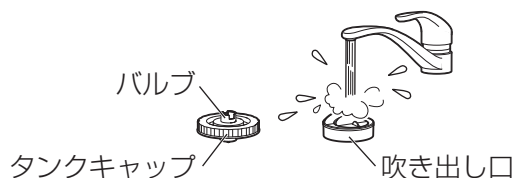


- ※ 水気はよく拭き取り、よく乾かしてから使用してください。
- ※ お手入れ後に水タンクをセットするときは、水タンク底面が本体側の凹部にはまるように位置を合わせてセットしてください。

お手入れ つづき

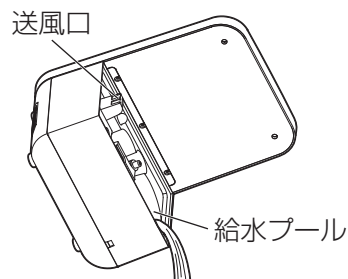
3 タンクキャップ・吹き出し口を水洗いする

※タンクキャップは、バルブにごみがつまってない事を確認してください。



2 本体に残っている水を排水する

- ・送風口と反対側（給水プール側）から排水してください。



■ アロマトレイ 使用後毎回

- ・使用後、水洗いしてください。



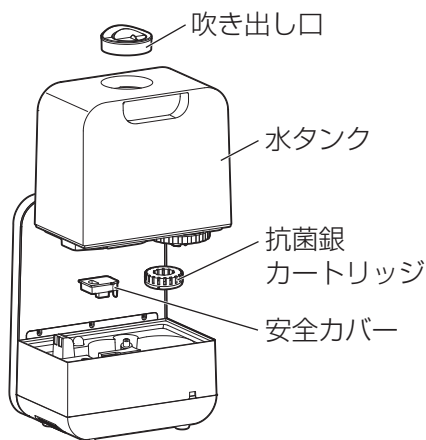
■ 本体 2週間に1回



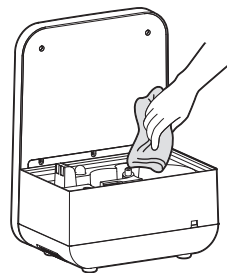
注意

- 本体内部のお手入れは、必ず電源を切って、電源コードを抜いてから行ってください。
- 電源コードはぬれた手で抜き差ししないでください。
- 水洗いはしないでください。

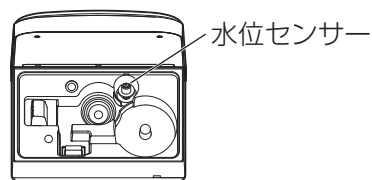
1 吹き出し口・水タンク・安全カバー・抗菌銀カートリッジを取り外す



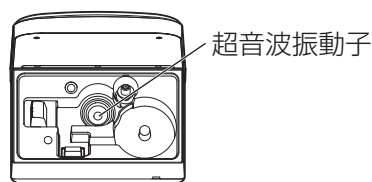
3 やわらかい布で拭く



- ・水位センサーのフロートがスムーズに動くことを確認してください。スムーズに動かない場合は、綿棒などでまわりのごみを取り除いてください。



- ・超音波振動子は、付属品のブラシでやさしく掃除してください。
- ※超音波振動子に汚れや傷が付くと、加湿量が低下したり、加湿しなくなったりします。



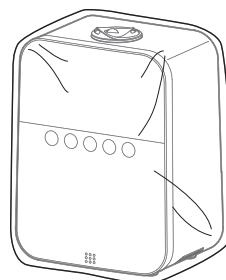
- ・抗菌銀カートリッジは、水洗いしてください。
- ※抗菌銀カートリッジは洗剤で洗わないでください。万一洗剤がついた場合は、水でよく洗い流してください。



抗菌銀カートリッジ

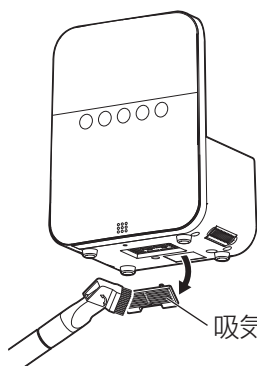
■ 収納について

- ・水タンク・本体の水を排水してよく乾かし、梱包箱かポリ袋に入れて、湿気の少ない場所で保管してください。



■ 吸気口 1か月に1回程度

- ・底面の吸気口カバーを取り外し、ごみを取り除いてください。
- ※吸気口カバーの裏側には吸気口フィルターが張り付けられています。破損しないように注意してください。



吸気口カバー

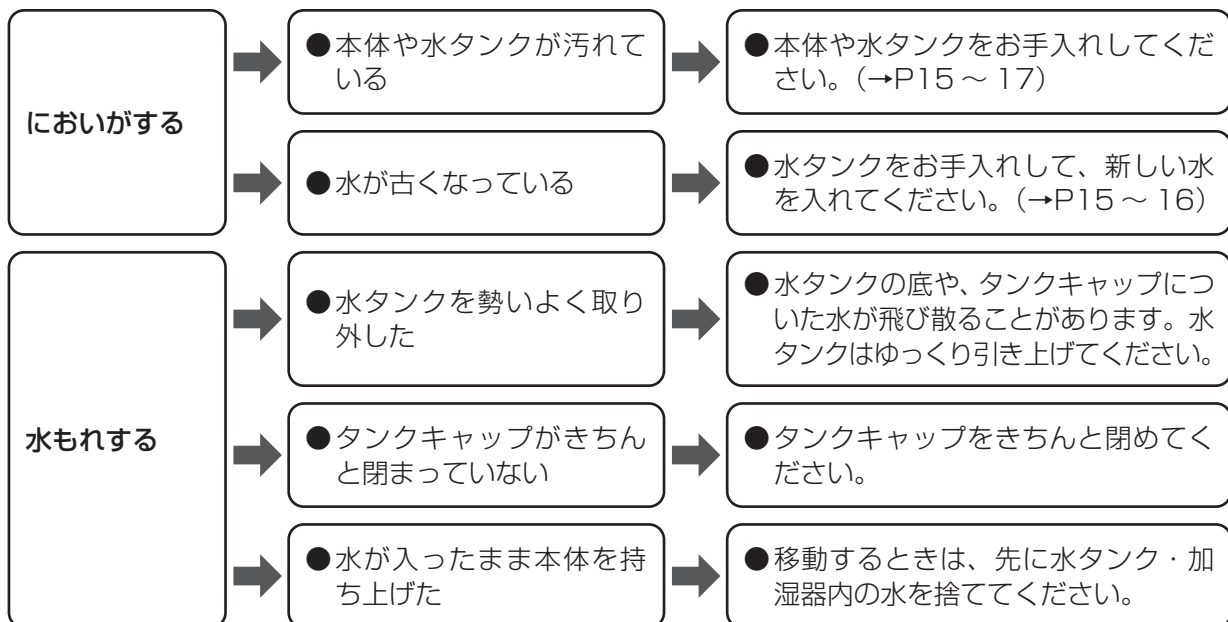
故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源が入らない	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	●電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

故障かな？と思ったら つづき

加湿されない (給水表示が点灯)	● 水タンクの水を使い切った	● 水タンクに給水してセットし、再度電源を入れてください。
	● 水位センサーにごみがつまって動かない	● 水位センサーを掃除してください。 (→P16)
加湿されない	● ふつうまたはひかえめのモードで、設定湿度に達している	● 設定湿度に達したときは加湿を停止し、設定湿度を下回ると加湿を再開します。連続で加湿したいときは、 うるおいモード を選んでください。 (→P12)
霧の出が少なくなった	● 超音波振動子が汚れている	● 付属品のブラシなどで、超音波振動子を掃除してください。(→P16)
水タンク照明が消えている	● おやすみモードになっている	● どのボタンを押しても、おやすみモードは解除されます。(→P13)
おやすみモードを解除しても水タンク照明が点灯しない	● 水タンク照明が消灯になっている	● 節電モード ボタンを2秒以上長押しして、水タンク照明の消灯を解除してください。(→P13)
床がぬれる	● 室温が低い	● 室温が低いと床ぬれが起きやすくなります。暖房などと併用して使用してください。
	● 加湿中に水タンクを取り外した	● 加湿器内に水が残っているときは、水タンクを取り外しても、加湿運転は停止しません。加湿したまま水タンクを取り外すと、周囲の水ぬれのおそれがあります。
操作パネルに湿度が表示されない	● おやすみモードになっている	● どのボタンを押しても、おやすみモードは解除されます。(→P13)
湿度が上がらない	● 部屋が加湿の適用床面積より広すぎる	● 適用床面積以内で使用してください。(→P19)
	● 窓やドアが開いている	● 窓やドアを閉めて使用してください。



それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源電圧	AC 100V、50 / 60Hz
消費電力	40W
加湿量※1	最大運転時：350mL / h
タンク容量	約4.5L
加湿時間	約12時間
適用床面積	木造和室：10m ² (6畳)、プレハブ洋室：16m ² (10畳)
寸法	幅230×奥行165×高さ312mm (電源コード含まず)
質量	約1.9kg (水含まず)
電源コード長	約1.2m
付属品	アロマパッド (予備) ×2枚、お手入れブラシ

※1 加湿量は、室温20℃／湿度50%の場合の目安です。室温などの環境や建物の構造によっても異なります。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

ハイブリッド式加湿器 KHDK-35

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ※消耗品（アロマパッドなど）を除く
お客様	お名前	※販売店 住所・店名 電話（ ） -
	ご住所 〒 電話（ ） -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

アイリスコール 通話料無料 **0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは

修理専用コール 通話料無料 **0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00（年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く）

FAX でのお問い合わせは
通話料無料

0800-888-2600

Web からのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください